

【こいけや 20周年祭】ネギ講習会特集【後編】

---

※このメールは有料会員様のみにお送りしております。※

こんにちは、ネギ参謀です！

いつもご愛顧いただきありがとうございます。

今回は、「こいけや 20周年祭」で行ったネギ栽培講習会のご紹介【前編】に引き続き、【後編】となります。

後編は、【病害虫対策特集】となりまして、下記の4つをご紹介します。

また、各講習会におけるポイントを、下記に簡単にまとめましたので、ぜひご参照ください！

---

目次

1. ネギの【害虫生態・対策①】「新型ハモグリバエ・アザミウマ」
2. ネギの【害虫生態・対策②】「ネダニ・クロバネキノコバエ編」
3. ネギの【病気生態・対策①】「(夏編)白絹病・軟腐病・疫病」
4. ネギの【病気生態・対策②】「(冬編)さび病・べと病・葉枯病・黒腐菌核病」

---

1. ネギの【害虫生態・対策①】「新型ハモグリバエ・アザミウマ」

- 目的：ネギの害虫（敵）を知り、適切な予防・対処を行う
- 目標：ネギの葉の被害を最小限に抑え、収量アップ！！

■新型ハモグリバエ

◎新型ハモグリバエとは

- ・ B 系統とも呼ばれる。従来型と見た目の違いは無い。
  - ・ 通常のハモグリバエよりも、1 葉あたりの幼虫数が多い=食害スピードが速い
  - ・ 通常のハモグリバエと同様に、幼虫が葉の内部にいるため、薬剤が届きにくい
- ⇒予防散布が大事&幼虫だけでなく、成虫を減らす事も重要